

2003 神戸太極拳カーニバル交流大会

—2003年6月29日(日) 神戸国際会議場メインホール—

今年の日中間で第1号となった神戸・天津友好都市提携30周年の年にあたり、神戸市長の天津訪問等、数多くの記念事業が計画されており、今回のカーニバルは、NPO法人化記念1周年のお祝いも兼ねて盛大に開催しようと、

天津市民でもある名誉顧問の郭福厚老師の招請を計画していました。しかしながら予想外の新型肺炎(SARS)の感染拡大により、30周年記念の各種事業が相次いで中止・延期となり、日中間の人的交流が停滞するという状況で、郭福厚老師の招請も延期せざるを得なくなりました。

こうした事態の中、当協会はスポーツNPO団体としての立場で、微力ながらも新型肺炎(SARS)支援のための募金活動を行うことを決定し、関係団体、機関等と協力し募金を呼びかけ、短期集中的に取り組みを行いました。カーニバルの案内と併せて募金のお願いを関係各団体に送付し、また協会のホームページでも募金のお願いを掲載しました。



カーニバル当日には、会場に募金箱を設置し、会員をはじめ来場者、市民に広く呼びかけを行いました。募金は郵便振替での受付の関係で7月7日付で締切りましたが、お陰様

で378,482円の浄財を集めることができました。カーニバルの開会式では、中国駐大阪総領事館の趙大為領事と孫忠宝副領事のご臨席を賜り、募金の一部10万円を手渡させていただきました。総領事館を通じて北京に送金することで、国家関係機関・部門等で役に立てるように、ご手配下さいました。また残りの募金は天津市対外友好協会を通じて、天津市衛生部に送金しました。

今年のカーニバルはSARSの影響から従来の計画を大幅に変更することとなりましたが、「災い転じて福となす」陰極まりて陽と為す」ではありませんが、開催にとってマイナス面の多い中、逆にこれをパネにすることもできました。例えば、昨年からスポーツ振興くじ(toto)の助成金を受けることが決定しており

ましたので、名称を従来の「発表会」から「交流大会」へと変更し、第1部を演習競技会、第2部をグループ発表会、そして第3部をSARS支援活動キャンペーン協賛の特別演習会とすることで、最初から最後まで見応えのある構成となりました。

第1部の演習競技会では、太極拳部門、長拳部門に各8名の選手がエントリーし、最優秀賞、優秀賞、努力賞、敢闘賞、特別賞、審査員特別賞が選ばれました。第2部のグループ発表会は、過去最高となるチーム数61(シルバーエイジ演習を含む)のべ約600名の参加となりました。また、第3部は当会のコーチ陣も含めて、日本に在住され活躍されている中国人コーチを招請し、特別演習をしていただくことで、交流大会に花を添えて頂きました。特に、四国大学生生活科学部教員の范永輝氏ならびにその仲間の方達と、NPO法人中国武術研究会(広島県三原市)主任コーチの王輝氏には、遠路はるばるご参加をいただきました。この誌面を借りて厚くお礼申し上げます。

武英級・元全国チャンピオンを含め総勢5名による中国人コーチ・老師達の演習は圧巻で、まさに技と美の競演となり、武術太極拳の母国・中国にエールを送るかのようでした。竹中保仁、品川仁志両コーチも友情出演として舞台に立ち、中国人コーチの方々に負けず劣らず、熱のこもった演習を行い、日中の武術の交流の一コマを象徴しているようでした。

プログラム進行が小一時間近く遅れたにもかかわらず、最後まで観客の皆さんに残っていただきました。立錐の余地もない程の満席状態で、次々に繰り広げられる素晴らしい演習を、熱く静かにご覧いただき、大きな声援、拍手をいただいたことに対し深く感謝したいと思います。

中国の武術界には、「以武会友」「武林是一家」という諺がありますが、最後の締めとなる特別演習会はまさにこの言葉通り、日中のコーチ陣達およびその関係者、観客、スタッフの一体感のもとフィナーレを迎えられたのではないかと思います。今回のカーニバルが正に「交流大会」の名に恥じぬものとして、参加された方すべてが、色々な意味でよい交流体験をされ、日々の練習の糧の一つになれば、このカーニバル交流大会の主催・運営側として喜びにたえません。

最後に、2003年神戸太極拳カーニバル交流大会に参加していただいた、すべての方に感謝申し上げますとともに、とりわけ準備不足等でプログラム進行やその他、様々な問題があるにもかかわらず、臨機応変に対応して裏方に徹していただいたスタッフの方々に深くお礼を申し述べたいと思います。(上り浜記)



太極拳カーニバルに参加して

◆ 西部コミセンサークル 池下 明美

太極拳を習い始めて一年余り。途中病気をしたり、用事があったりで、月三回の練習も休む事が多々ありました。先生は熱心に汗を流して教えて下さるのですが、なかなかその場限りで頭に入らず、まだまだ体がついていかないという状態ですが、「こわいもの知らず」でカーニバルに参加する事になりました。

私達の西部コミセングループは、出番が割合と早く、早々と着替えをし、慌ただしく、そして緊張しつつハースルを済ませていよいよ本番。

舞台に立つと観客席が割合と暗く、人の顔が見えなかったので「アガル」という意識は余りありませんでした。ただ入門・初級共、完全に自分のものになっていないので、前の人の動きを見ながら、なんとか演じる事ができ「やれやれ!!」。

その後はリラックスして皆さんの演武を見る事ができました。カラフルな表演服を来た人達は、まあなんと優雅にゆったりと滑らかに演じておられるのかとうらやましく思いました。私もあのように演じられる様に、これからももっともっと練習に身を入れ頑張ろうと思いました。そして又、「井の中の蛙」にならず、「大海」を知った事、参加して良かったと感謝しています。ありがとうございました。

カーニバル交流大会に参加しました

◆ 平岡公民館 ぼち

今回で3度目の出演となったカーニバル。簡化24式と練功十八法を表演しました。練功は今年の4月から始めたばかりで、しかも準備体操のつもりでしていたので、急に練功で出ると決まった時は「ええっ！」と驚いてしまいましたが、本番では他の教室の方たちが一歩前に出て表演してくださったので、斜め前をチラチラと見ながらいつもの準備体操のつもりで出来ました。(ほっ・・・)

加藤先生の「24式は今回で終わりにしましょう、来年は32勢で出ましょうね。」との言葉に、(よ～し、がんばろう!)と意気込みだけはしっかり持って舞台に立ちました。ところがところが、終わってみると所々頭がまっしろになっていて、ちゃんと動けたかどうか全然覚えていなかったのです。

第1部の競技会と第3部の中国の老師の方々の表演は、本当に圧巻でした。特に中国の范老師の九節鞭の表演は子供達がすごく興味を示していました。私も直立不動で見とれてしまいました。

SARSの影響で郭老師がいらっしゃれなかったのは残念でしたが、カーニバルに参加できて、他の教室の方や中国の老師の方々の表演も見られてとても感動しました。来年も楽しみにしています。

カーニバルに参加して

◆ 神戸武術隊 千田実香子

私はカーニバルに行って一番楽しみにしていたのは抽選会です。今年でカーニバルに出たのは3回目です。表演競技の部では審査員特別賞をもらいました。それと、花束を中国の先生に渡しました。舞台裏でさやのちゃん達と中国の先生の表演を見ました。その中でベルトみたいなもの(九節鞭と言うそうです)を振り回しているのを見て「すごいなぁ」と思いました。私は「どのくらいあるんですか」と聞きました。先生は「1mくらいある」と言いました。

そして抽選会、扇が当たりました。



舞台の袖で

◆ 二宮教室 前島 ゆかり

息を弾ませ、汗を滲ませて、観客席から聞こえる拍手に送られ次々と帰って来られる老師・コーチの皆さん。出番前の穏やかな表情を一転させて披露される演武を、私はスタッフの一人として、舞台の袖から見ていました。

真横の位置、カーテンの隙間からとはいえ、持ち場が違う他のスタッフに比べると、多くの表演を見る事ができたでしょうし、ましてや、特別表演会にご出演くださった老師・コーチの方々の舞台袖での様子を拝見できたのは、役得だったかもしれません。

私が担当したキュー係は、音楽や表演チームの紹介がタイミングよく入るよう舞台の様子を確認して、アナウンス係や音響担当者にキュー(指示)を出すのですが、やってみると案外難しい係です。チーム毎に舞台での立位置が違い、動きも違うのに、打ち合わせ無しのおっつけ本番で、音楽をオン・オフするタイミングがわからなかったり、予定原稿が急に変わったり。薄暗い舞台の袖で少々慌てる場面もありましたが、何とか乗り切ることができたのは、アナウンス係や舞台進行係との連携があったからだと思います。

いくつかの反省点と心地よい疲労感・達成感を残して、今年のカーニバルも無事終了し



ましたが、今回の経験を次にスタッフとして参加される方にも良い形で引き継ぐ事ができればと思いました。

カーニバルに参加して

◆ 加古川ウエルネスパーク 井上 恵美

私たちは、神戸太極拳カーニバルに初めて参加しました。カーニバル参加を決めてから

の2カ月間、がんばって練習しました。週に1度の教室が終わってからの1時間は空腹とも闘いながらの練習でした。先生にいただいたカセットとプリントでの自宅練習... 家族の視線を気

にしながらの練習でした。5月には、特別に2度、先生が場所を手配してくださり、2時間みっちり練習をしました。後になって「この2度の練習のおかげで、なんとかなったね」と、皆でよく話しました。「もう辞める」と、早々に根性ナシぶりを発揮していた私でさえ「もしかしたら覚えられるかも」と、思ったくらい密度の濃い練習でした。練習中、先生は「スゴク上手になった」「スゴクまとまってきた」と、いっぱい誉めてくださいました。「ほんまかな」と、思いながらも、その気になってがんばることができたのは、先生のおかげです。本当にありがとうございました。

そして迎えた発表会当日。梅雨の季節とは思えないほどの好天に恵まれ、自然と心もう

きうきしてきました。皆と一緒に会場入りし、同じチームで参加する他の教室の方たちと、初めて合同で練習しました。ペアを組む相手と初めて会った人もいましたが、うまく息があったと喜んでいました。リハーサルも終え、いよいよ、どきどきの本番です。本番では緊張して、何が何だかわからないうちに終わってしまいました。でも、終わってからの気持ち、何ともいえず良く、皆と参加することができて本当によかったな、と思いました。先生も皆も笑顔、笑顔でした。

自分たちの出番が終わってからは、ゆっくりと他のチームの演技を見ました。太極剣や、梅花扇等、初めて見る種目も多く、とても楽しかったです。特別表演会は、素晴らしくて「ホントにすてき」と、見とれてしまいました。

長かった1日も終わりです。打ち上げの席で、カーニバルのおかげでたくさんの人と出会えたこと、教室では話をしたこともなかった人と仲良くなれたことが、一番よかったな、と思いました。また、皆で参加できればうれしいです。

カーニバルに出て

◆ 神戸武術隊 山本 綾子

私は、一番最初につるぎをすることになりました。大会よりはきんちょうしなかったけれど、ステージにもあがっていないのにドキドキしました。ステージにあがると、いろいろな人がきていました。むねがドキドキするので大きく息をすってひょうえんしたら、だいじょうぶで、ステージにあがるのが少しずつなれていきました。

最後になって先生たちのひょうえんを見て、一番かっこよかったのが竹中先生のつるぎでした。とってもかんどうしました。私も、



もっとたくさん練習してじょうずになればいいなと思いました。

私のシルバー表演

◆ 西神同好会 櫃本 道子

早朝、圓山飯店のベランダから見た「ゆったりとしたラジオ体操」、これなら私にも出来そうだと思い、西区民センターに通い出したのが太極拳との出会いでした。

私事の雑用等で休みがち十余年でしたが、いよいよシルバー表演の出場資格有りであらためて歳を再認識しました。しかし、皆さんの中では私が一番若いのだと思い、それなりに頑張りましたが、容姿・智力・体力全てにおいて、私が一段と劣り、老いておりました。でも、周りの方々から刺激を受け、元気の素だけはしっかりと頂戴してきました。

今まで続けられたのも御教導を下さいました先生の「楽しくやりましょうね」の御言葉によるものと感謝いたしております。今後も太極理論「陰・陽」を、少しでも見極めたいと思っております。

皆様、これからもよろしく願い申し上げます。 謝謝

KOBE 国際交流フェア 2003

— 2003. 3. 16(日) 神戸ハーバーランド スペースシアター —

ところで「KOBE 国際交流フェア」って何？

私も当日まで知りませんでした。今年で3回目らしいですが、アジア・南米・欧米の国々が、各ブースに、自国の紹介のパネルやパンフレット、ビデオや民芸品などを置いています。ブースを見てまわると国の特徴などを説明してくれます。また、各国の代表的な食べ物の屋台が出ており（値段も200円～500円位）食べ歩きできるよう並んでいます。

大きな特徴は、メジャーな国が少ない点です。中国の奥地の少数民族、ウイグル族や雲南民族といったぐあいです。もちろん、韓国、フィリピンやインドネシア、モンゴル、カナダ、ロシア、チリ、ペルー他も出展していました。

とりあえず、私たちは中国担当ということで、ブースには天津の泥人形や絵葉書をおいてました。もちろん、演武もあります。スペースシアターの中のステージで、24式、32式剣、ちびっこ達の長拳など。出番が11時40分のお昼頃で、あちこちの屋台からは心さそわれる良いにおいがしてきます。ステージの前にテーブルといすがあるので、食べながら見るといった、リラックスした雰囲気です。そんな様子ですから、太極拳で出演された方も、いつもより緊張感が少なくてゆったりとできたかもしれません。

ステージでは、中国ウイグル族の古典舞踊やモンゴルの馬頭琴など、どんどん出てきます。日本代表は琴でした。目の不自由な方ですが、子供の頃から習っていてすばらしかったです。琴で中島みゆきの「地上の星」も演奏していました。

私は出番が終わると屋台めぐりとブースめぐり。ちょっとした小旅行をしました。ベト



ナムの生春巻、ペルーのタコス、ロシアの焼そばなど。日本のファーストフード代表は、巻き寿司とおにぎりでした。外国の方は巻き寿司を買っていましたが、私は他の国のものを食べたいのでやめました。

おもしろいブースに、200円で各国の民族衣装が着れて、ポラロイド写真を撮ってくれるというのがありました。中でも最も人気があったのは韓国のチマ・チョゴリ。色が鮮やかでとても美しいです。実は、私も200円なら安いとチマ・チョゴリを着ました。初めて着たのでうれしかったです。そして年がいもなく厚かましくもカナダの「赤毛のアン」にも挑戦。これは意外にも自分で言うのも何ですが「かわいい」(読者の皆さんからの批判は広報へどうぞ!)写真を広報に渡して載せてもらおうかと思ったりして。きっと、カットされるでしょう。

太極拳の発表会とはまた違った楽しさがありました。今年、参加できなかった方、またどんなものかご存知なかった方、もし来年、時間があれば出てみて下さい。太極拳が終わったあと、ぶらぶら各ブースを歩くのもまた、おもしろいですよ。屋台も楽しいですよ。

(飯田記)

神戸まつりに参加！

— 2003. 5. 18 (日) —

第33回神戸まつりが5月16日～18日、神戸市内一円で開催されました。18日のパレードイベントの「わくわくパフォーマンス」に、昨年に引き続き今年も協会有志が長拳・太極拳・太極扇の三種目合同演武を行いました。

楽しかった神戸まつり

◆ 神戸武術隊 武田 さや乃

今日で神戸まつりに参加したのは、二回目です。去年は、入門長拳がおぼえたてだったけれど、今年は、自信をもってがんばれました。もっともっと練習して、来年も神戸まつりに出たいと思います。今日は、楽しかったです。

おまつりムードいっぱいです。

NPO 神戸太極拳協会と紹介があり、観衆の眼差しを感じながら、ゆっくりした動きで太極拳 = 子供達の長拳 = 梅花扇と横に長く並び、3種の演技を、勇壮な音楽、そしてドラの音に合わせて演武しました。教室は違っても当日に合流して、すんなりと共演出来るなんて... 皆さんすばらしいです。

来年の神戸まつりには加古川教室からも多数の仲間に参加出来る様に励みます。

こうべ祭

◆ 神戸武術隊 小野 真司

ぼくは5月18日にこうべ祭りに出ました。はじめはテレビに写るかなあとか友だちが見にくるかなあとか考えていました。そしたら出えんの時間になったのでフラワーロードに行つてえんぎが始まりました。そしてえんぎが終わって家に帰りました。その次の日に友だちが「小野君、テレビに出ていたよ」といったのでびっくりしました。

神戸まつりに参加して

◆ 加古川公民館同好会 藤原 梶枝

第33回神戸まつり、わくわくパフォーマンスに参加しました。新緑の六甲の山脈を正面に見ながらフラワーロードに入り、東遊園地横、市役所前と二度の演武です。お天気も良く、時間も正午なので沿道には大勢の観客で



教

室

便

り

土曜定例長拳教室

私達は毎週土曜日に県庁斜め向かいにある生田文化会館にて5時30分～7時までを初級クラス、6時30分～8時30分までを中・上級クラスと2クラスに分けて練習しております。練習メンバーも増え、5才から成人まで、30名を超えようとしています。

今年4月より、基本技術の更なる向上と「神戸武術隊」として技術を強化するためにクラス分けしました。初級クラスでは、基本功を中心に、カンフー体操1・2、入門長拳、初級・少年長拳を練習しており、協会客員コーチである



周コーチと中国留学より帰国した品川コーチに初級クラスを指導していただいております。中・上級クラスでは初級・少年長拳、器械、規定長拳等を練習しており、王コーチと私竹中が指導を担当しております。つつい指導に熱が入り、休憩時間を取り忘れる事もありますが、両クラスとも本場中国の練習内容を取り入れ、中国と同じ環境とまではいきませんが、活気ある練習に励んでいます。（竹中記）

于希軍老師の身体ほぐし講習会

— 2003. 4. 27 (日) 生田文化会館 —

于老師は神戸大学医学部に留学中の皮膚科の医師です。幼少の頃より長拳等の武術に親しんでこられました。大学生の時に会った呉式太極拳に魅せられ、研鑽されています。

協会の内外から40名が参加した講習会は、太極拳の歴史や目的などの講義から始まり、専門分野の医学的見地からも保健体育としての太極拳について話され、ストレスが多い現代社会で常に興奮状態にある脳にとって、意識



を集中して太極拳を行なうと、脳の多くの部分を休ませる事ができるので、心の安静に有効であると強調されました。

実技では「身体ほぐし」より先に「心ほぐし」が大事であると、站桩功をしながら自分の体を内視しました。常に外に向いている意識を自分の体の中に向けるだけで安静状態が得られるのだそうです。そしてゆっくりと呼吸をしながら意識を下、中、上の各丹田に集中すると共に労宮からエネルギーが注がれるイメージ、細かいフィルターを頭から足の先まで通して心身を清涼にするイメージなどを学びました。

その後の「身体ほぐし」では、ポイントは関節をほぐす事であり、特に腰が一番重要であると、マッサージを加えたり、捻る方法を学びました。それに加えて呉式太極拳の発勁や雲手の用法なども教えて下さいました。（上柳記）

太極拳と私 ⑦

調子 英雄

中国の紅い玉を抱いて十二年が過ぎましたが、「太極拳」とめぐり会って今日まで続けていて良かったなと早朝の公園での練習から帰って汗を流してほっと一息ついた時にいつも思います。片肺ながら少しでも体力を維持して健康で過ごすことができればと思い、習い始めたのですが、当初は、体がリラックスできなく力が入るばか

りで套路も満足に覚えることができなくなると難しいスポーツなんだろうとあきらめかけていました。でも少しずつあせらず続ければまだ不十分ですができるんだなと実感しています。それとたくさんの仲間ができ、年の差を越えて語り合えることは楽しいものです。これからもよろしくお願いします。



次回の執筆者は、西さんです。



長拳ノート

長拳コーチ 品川 仁志

～ 圧腿 ① ～

みなさんこんにちは。前月号まで中国から中国便りを送らせて頂いておりました、品川です。無事帰ってまいりました。帰国後もまた皆さんと中国武術を愛好していきたいと当協会でお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。

さて、中国から帰ってきてまだネタがあるの？と思われる方もおられるかとは思いますが ... あるんです。今後は中国で学んできた特に長拳系統のネタについて皆さんにお伝えしていきたいと思っております。とは言ってももちろん太極拳を練習されている方々にも共通する事は多数あるかと思しますので、太極拳専門の方も読んでくださいな。それではいってみましょう。(カッコ内のアルファベットの後の数字は声調を表します)

まず第1回目のこのコーナーでのネタは ... 圧腿 (ya1 tui3 : ヤー トゥイ) です。中国武術を練習していく上で切っても切り離せない、最初から最後まで要求される柔軟性を鍛える練習方法の1つです。特に下半身の柔軟性を鍛える練習方法です。またバランス感覚の強化や筋力トレーニングにもなります。圧腿の代表的な種類としては4種類、弓歩圧腿、仆歩圧腿、側圧腿、正圧腿があります。

弓歩圧腿 (gong1 bu2 ya1 tui3 : ゴンブーヤートゥイ) 主に大腿前部の大腿四頭筋の靭帯を柔軟にするための圧腿です。

練習方法は1: 弓歩の姿勢をつくる。2: 後足の踵を上げつま先を前に向ける。3: 上体が前に倒れないように注意しながら大腿前部が伸びている事を確認、意識する。4: 上体を上下運動させる事で負荷をかける。

仆歩圧腿 (pu1 bu2 ya1 tui3 : プーブーヤートゥイ) 主に大腿部内部の内転筋、恥骨筋の靭帯を柔軟にするための圧腿です。

練習方法は1: 仆歩の姿勢をつくる。2: 伸ばした足のくるぶしから下の部分を壁に沿うように置く。3: 両足裏が地面から離れてはいけない(離れてしまう場合は仆歩の姿勢を少し高くする)。4: 両手で両足首をつかむ(つかめない場合は伸ばしている足の膝を手で押さえる)。5: 上体を上下運動させる事で負荷をかける。

紙面の都合で、他の2種の圧腿は次号に紹介させていただきます。以上の圧腿を行う際には、上体をまっすぐにして息を吐きながら、無理をせず、ゆっくりと行って下さい。(編集部)

太極拳ノート

指導本部 上り浜 誠一

—— 尾閭中正 ——

「尾閭中正」は「尾閭正中」とも言いいますが、意味は同じです。「尾閭穴」は尾骨の末端にあり、「尾閭中正」も身法を中正に成す部分といえ、古典の要訣である 十三勢歌 には「尾閭中正神貫頂」(尾閭を中正にすれば、神は頂に達す)と歌われており、「尾閭中正」の要求は「鬆腰臀」、「虚領頂勁」の作用と同じです。実際に「尾閭中正」と「鬆腰斂臀」は表裏の関係にあります。つまり「尾閭」は臀部の中間に存在するため、「尾閭」の中正か否かが、臀部の中正か否かと一致します。「尾閭」自体は臀部の正斜にほとんど影響しませんが、臀部の正斜は「尾閭」の中正に影響

します。したがって、「尾閭」の中正を保持するには、まず「臀胯」(臀部とそけい部股関節)の中正を図らなければなりません。「鬆腰斂(垂)臀」は技術的な作用のみではなく、臀部の中正と「尾閭中正」の条件ともなります。「尾閭」が斜に偏っていれば、内部的には尾椎と腰椎の接続が正しくできず、真っ直ぐでなくなり、外部的には臀部が歪んで突き出ていることとなります。

よく見られる欠陥の例として、「拗歩」の際に前脚の股関節が外側に突き出しやすくなり、臀部は後ろへ突出します。こうなれば尾閭の状態は必ず外斜するか、または後ろにそり上がるようになります。他の例として「雲手」の左右運動において、換手の後で肩が臀部に遅れて動くこととすれば、おのずと「臀胯」は側面に突き出すこととなり、「尾閭」も必ず同じような動きとなってしまいます。

2003年度 前期技能検定合格者(1～5級)

1級	2級		3級		4級	5級
小西 久子	福島 安子	北上 安子	藤原 サワエ	櫃本 道子	長谷川 律	米花 加津子
藤原 梶枝	江島 玲子	鈴木 郁与	奥山 寿子	石原 安藝子	魚住 玲子	鳥谷 安子
小田切 たから	井崎 三喜子	西村 一福	川村 元美	高松 まどか	河合 篤子	渋谷 和子
亀山 勝之	猪俣 嘉代子	森本 周子	大山 綾子	松田 多恵子	辰巳 眞樹子	上岡 はつ子
平井 美子	村上 悦二	藪下 節子	橋谷 公代	梶村 久仁子	辻井 洋子	坪田 美枝
嶋岡 啓子	田重田 洋子	渡辺 妙子	森田 美津代	品川 仁志	藤原 昭子	島山 耕
井上 裕子	飛鷹 敏子	澤村 紀子	藤谷 ヒトミ	中田 すみゑ	藤原 ヤクエ	櫻木 都弥子
荒巻 正子	松井 しげ子	藤原 美智子	原 長久	富永 昭子	吉井 サチ子	別院 信代
	松野 典子	増田 美智子	英 チズヨ	梶川 和子	山田 益美	佐野 志津子
	三俣 正子	高橋 佐代子	西谷 幸代	小椋 映子	山本 けい子	川村 由紀
	森 月子	忍海邊 英子	副島 麗子	長 元一郎	平松 和栄	山本 美恵子
	吉澤 幸子		澤谷 利恵子	笹倉 豊		菅野 君代
	鈴木 賢司		澤 真知子	小野 千鶴子		濱田 和美
	熊本 鈴子		澤 邦夫	亀山 睦子		神吉 晴子
	苗村 昌良		久保木 英美子	三乗 峯男		
	半田 昌子		木村 隆史	柳井 京子		
	松下 峰久		小畑 澄子	藤田 美樹		
	河上 智恵子		岩井 恵都子	藤木 節子		
	太田 理		井上 ひとみ	南出 トシ		
	奥村 栄子		秋田 佳子	青山 多美子		

事務局からのお知らせ

■ 太極梅花扇 講習会のご案内

● 神戸地区

9月21日、10月5、19日、11月2、16、30日、
12月7、21日(いずれも日曜日)

時間：13:30～15:30 会場：未定

講師：周偉・竹中保仁

講習費：全8回 10,000円

● 加古川地区

9月20日、10月4、18日、11月29日、
12月6、20日、04年1月17、31日

(いずれも土曜日)

時間：13:30～15:30

会場：加古川総合文化センター

講師：竹中保仁 講習費：全8回 10,000円

■ 新年度年会費納入のお願い

昨年度より当協会のNPO法人化にともない、新会員制度(正会員・活動会員・一般会員・賛助会員)のもとで会費(年会費)徴収を行っております。

事務手続きが少し遅くなり恐縮ですが、7月10日より今年度分の年会費の納入・徴収事務を行っております。今年度(2003年度・平成15年度)の年会費納入締切は8月20日です。該当する会員の方々には、年会費納入についての関係書類を郵送または、各教室の指導員を通じてお渡しすることとなっておりますので、ご確認願います。

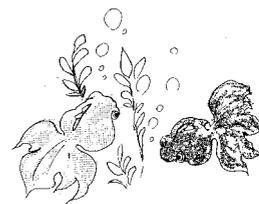
年会費納入をいただきませんと、新年度会員証の発行ができません。この会員証は年会費の領収書も兼ねています。定款第9条2項

の(3)の規定により、連絡なく会費(年会費)を請求から1年以上滞納したときは会員資格を喪失しますので、十二分にご注意願います。

事務手続きが円滑に進むように、年会費納入についての会員各位のご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

■ お詫びと訂正

前号に掲載しました「行ってきました春節祭」の筆者は嶋岡啓子さんです。第11回兵庫県武術太極拳選手権大会の文末が脱落しておりました。脱落内容は「(兵庫県代表選手)のご活躍とご健闘をお祈りします」。以上、13号の誤植・脱落につきましてお詫び申し上げます。



編集後記

暑い季節になりました。太極拳でいい汗かいておられるでしょうか？

今号から新企画として「長拳ノート」が連載されます。ご期待下さい。

今回もたくさんのかたがたに原稿を書いて頂き、そして関係各位のご協力を得て「14号ゆうゆう」を発行することが出来ました。ありがとうございました。「ゆうゆう」が太極拳の同学同志をつなぐ懸け橋になります様、更なるご協力をお願い申し上げます。(S)

ゆうゆう <第14号> 2003年8月1日発行

編集発行：NPO法人 神戸太極拳協会 広報委員会

〒650-0002 神戸市中央区北長狭通5丁目3番9号 中村ビル403号

Tel: 078-382-8611 Fax: 078-382-8612

E mail: jim@kobe-ta.org URL: http://www.kobe-ta.org

イラスト：大橋加津子

